

学習課題（小学校2年生）

【国語】



〈学習課題〉

- ◆「せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう『馬のおもちの作り方』（下 39～45 ページ）にとり組みます。

ちゅう目！



つぎの学しゅうでは、おもちの作り方をせつめいする文しょうを書きます。その時に生かせるよう、せつめいする文しょうの書き方のくふうについて、「馬のおもちの作り方」で学びましょう。

- (1) 文しょうを読んで、馬のおもちを作り、つぎのことをノートやとりくみシートに書きましょう。

- ・読むときに気をつけたこと
- ・なんども読みかえしたところ

なんども読みかえしたところは、教科書の文に、せんをひいてもよいですね。



- (2) この文しょうでは、分かりやすくせつめいするために、じゅんじょをあらわすことばがつかわれています。どんなことばがあるか、見つけてノートやとり組みシートに書きましょう。【↓ノートのれい】

- (3) ほかに、せつめいのくふうを見つけたら、ノートやとりくみシートのつづきに書きましょう。44 ページの「せつめいのくふうを見つける」をたしかめると、くふうを見つけやすいです。

- (4) (2) (3) で見つけたくふうの中から、じぶんがつかってみたいものに

しるしをつけましょう。そうすることで、つぎの学しゅうで、そのくふうをつかうことができますね。

○ ○
せつめいのくふう
○じゅんじょをあらわすことば
まず・つぎに・

- ◆あたらしいかん字「合(35 ページ)」～「用(41 ページ)」まで、ノートやとり組みシートにれんしゅうしましょう。

〈保護者による関わり方のポイント〉※可能な範囲でお願いします。

- ・「馬のおもちの作り方」では、実際におもちを作ることで、何度も読み返したところや気をつけて読んだところに注目することができます。材料をご用意いただけると助かります。
- ・説明の工夫を見つけるときに、苦労しているようであれば、「正しく作るために、どこを読んだ（見た）かな。」と、質問してあげると見つけやすくなります。